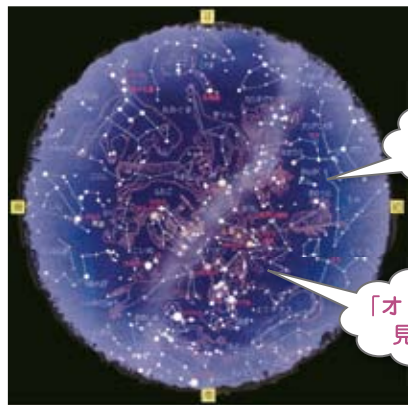


今回のインタビューは、夢配達人プロジェクトで夢提案者である相原柚子さん(海田小5年生)にお願いしました。

聞き手／西田祐三委員長



冬の星座

「さんかく座」が見えました

「オリオン座」が見えました

これは、青少年育成広島県民会議が、小学生の夢を、地域の人が夢配達人と一緒に支援して、実現するプロジェクトでした。

この夢配達人プロジェクトとは？

町の明かりを消して、
夜9時くらいに友達と星空を見たい

夢提案者 相原 柚子さん
あい はら ゆうこ

わたしは「町の明かりを消して、夜9時くらいに友達と星空を見たい」という夢を応募し採択されました。

わたしの夢を叶えるために、夢配達人プロジェクト海田町実行委員会が結成され、富永浩司会長さんの呼び掛けで、平成二十二年十二月四日の午後八時から九時まで町内が一斉消灯され、普段見えない星空を楽しませてくれました。

町の明かりを消して、
星空を見たいと思った
きっかけは何ですか？

祖母の家、安芸太田町で見た星を海田町でも見たかったから。

星空を見て、
どんな星が見
えましたか？

さんかく座、
オリオン座
や流れ星が見
えました。

夢が実現でき、どんな
気持ちになりましたか？

ひとつの夢が実現でき、
うれしかったけど、少
しさびしい。

最後にひとことお願いし
ます。

夢 実現のため、いろいろ
な人の協力に感謝しま
す。

ありがとうございます。
た。次の夢が叶うよう願っ
ています。



約200人が参加されました